



平成20年4月7日
文部科学省

密封された放射性同位元素の所在不明について (非破壊検査株式会社 京葉営業所)

平成20年4月7日(月)12:00頃、非破壊検査株式会社から文部科学省に対し、照射室内の保管庫に保管されていた密封された放射性同位元素が収納された非破壊検査装置1台が所在不明となっているとの連絡がありました。

1. 報告者

事業所名：非破壊検査株式会社京葉営業所

住所：千葉県市原市五井9138

許可内容：非破壊検査のため密封された放射性同位元素（イリジウム192、コバルト60等）の使用の許可を昭和44年から得ています。

2. 経緯

- (1) 非破壊検査株式会社京葉営業所において、平成20年4月7日(月)7:00頃、同営業所照射室内の保管庫に保管されていた密封された放射性同位元素が収納された非破壊検査装置1台が所在不明となっていることを確認しました。
- (2) 所在不明となった非破壊検査装置は、4月4日(金)22:50には同営業所にて保管されていることが確認されており、同営業所より盗難のおそれありとみて本日正午頃に地元の市原警察署に対し紛失を届け出るとともに、同じく正午頃、文部科学省へ連絡がありました。

3. 紛失物

核種：非破壊検査装置（長さ約40cm×径約27cm）に収納した密封されたイリジウム192

数量：370GBq

4. 紛失した放射性同位元素による放射線の影響等

非破壊検査装置に収納されない状態では、1m離れた場所で50mSv/hの被ばくを受ける可能性があります。装置に収納された状態では容器表面より1m離れた場所で最大7μSv/hです。



5. 当省の対応

文部科学省は、非破壊検査装置等の保管の状況、管理方法に問題がなかったかどうかを含め同社より4月16日（水）までに放射線障害防止法第42条に基づき詳細な報告を求めることとしております。

（お問い合わせ）

科学技術・学術政策局原子力安全課放射線規制室長 中矢 隆夫

電話：03-6734-4043（直通）

03-5253-4111（内線3940）

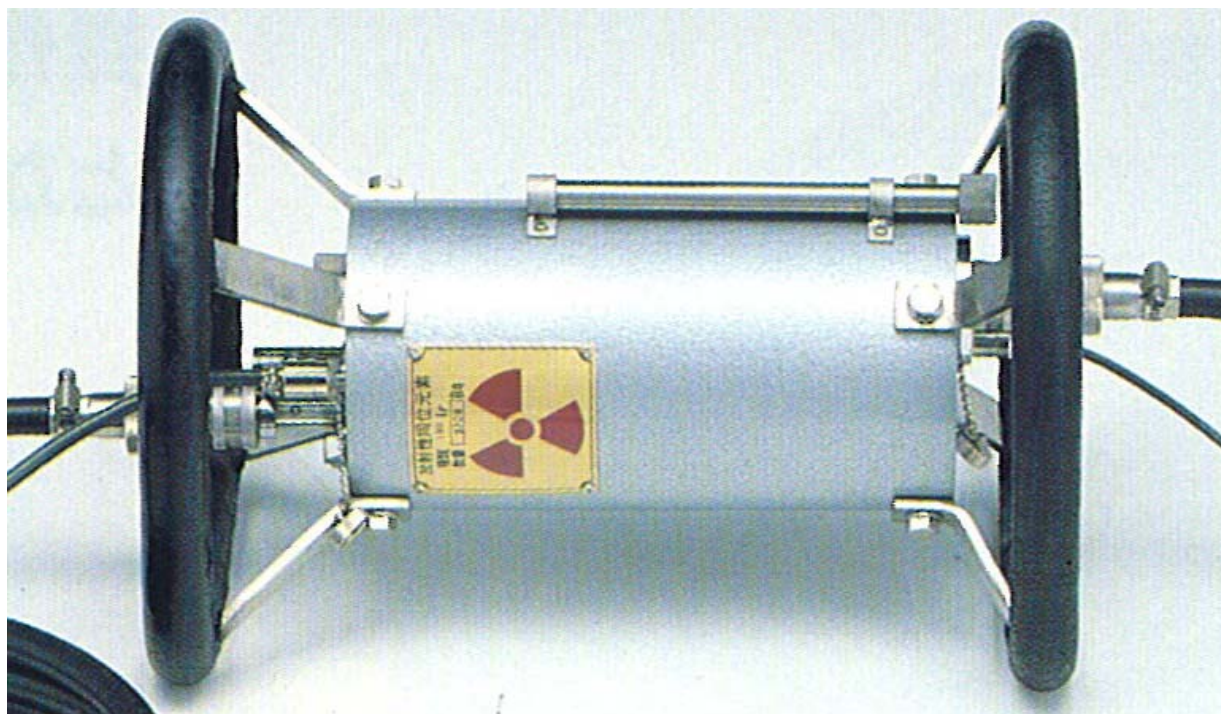
【文部科学省からのお知らせ】

平成20年4月7日(月)に公表したとおり、非破壊検査株式会社京葉営業所(千葉県市原市五井)の照射室内保管庫に保管されていた密封された放射性同位元素が収納された非破壊検査装置1台が所在不明となっております。

所在不明となったものと同型の非破壊検査装置は、写真の形状をしております。発見された方は、近寄らずに最寄りの警察署へ届け出てください。

容器寸法 : 長さ約40cm×径約27cm

重量 : 約22kg



上図の容器には、下図のような密封された放射性同位元素が収納されております。このような形状のものを発見した場合には、ただちにその場を離れてください。決して手で触れるようなことはしないで、最寄りの警察署に通報してください。

形状 : 長さ約17cm×径約0.7cm

